



第四中だより

足立区立第四中学校

校長 五明 早苗

「普通」に過ごす ～今年度も来年度も～

校長 五明 早苗

令和6年度最後の月が始まります。実際に登校するのは今日を含めて三年生は13日。一、二年生は16日です。その中には卒業式という義務教育を締めくくる一日があります。卒業式は学校全体で、地域・保護者の皆様とともに三年生の門出をお祝いします。



「卒業」を目前に控えた三年生は残りの日々を大切にしたいという思いが強くあると思います。授業も給食も清掃などの当番活動も、あと何日かで終わりだと考えれば、一日一日を大切にしようと思うのは当然です。一、二年生の皆さんにとっても、それは同じことです。今のクラスで学習できるのもあと少しです。皆さんには「今しかできないこと」を^{まこと}全うしてほしいと思います。

ところで、「今しかできないこと」とはどんなことでしょうか。第一に考えられるのは「授業をしっかり受けること」です。授業は、テレビやYouTubeとは違い、ライブで行っているのですから、再放送なしの一度きりのものです。

今日も明日も、数学の授業はあるかもしれないけれど、明日の数学は今日の授業の続きで、新しい内容に進んでしまっているはずで、そう考えて、今日の授業をかけがえのないものとして、授業に臨んでください。

また、各クラスでの学級活動も「今しかできないこと」です。クラスが替われば、今当たり前のこととして行っていることはできなくなります。班活動や給食を一緒に食べることや、教室の中で休み時間におしゃべりすることもそうです。

4月になって、クラスが替わってから、「あれもすればよかった」「これもすればよかった」と後悔しなくてもすむように、今、このひとときを大事にしてください。それが、来年度に向けての準備になるはずで。

こんなふうに考えてくると、「日々の生活を普通に過ごすことが大切なのだ」ということがわかってきますよね。とはいうものの「普通」に過ごすというのは意外に難しいことかもしれません。なぜかといえば、人によって「普通」が違うからです。

たとえば、「登校時間」「友達の数」「好きな給食」「頑張りたい教科」など、10人に聞いたら、10通りの違う答えが返ってくるかもしれません。そして、それが「それぞれの普通」なのです。ですから、他人と自分の基準が違って「普通はこうでしょ」と自分の「普通」を相手に押し付けず、お互いの「普通」を尊重しあいましょう。そして、自分基準の「普通」で、今年度残された日々を充実したものにしてください。

3月の予定



- 1日(土) 足立百人一首大会
- 3日(月) 学芸発表会 展示の部(始)
都立高校一次・前期入学者選抜発表
- 4日(火) 学年各種委員会
- 5日(水) 職員会議 部活動 16:00以降再登校
- 6日(木) EAST-J(1, 2年)
スタディ・プラス
- 7日(金) 校外学習(3年)
3年生を送る会(夜間学級)
- 10日(月) 学芸発表会 展示の部(終)
- 11日(火) 避難訓練
都立二次・分割後期入学者選抜
学校運営協議会 18:30~
- 12日(水) 卒業式予行
進路体験を聞く会
あだちからの日
- 14日(金) 3年生を送る会
夜間学級 卒業式予行
都立二次・分割後期入学者選抜 発表
- 15日(土) 3年生を送る会(3年生)【同窓会主催】
- 19日(水) 卒業式
- 20日(木) 夜間学級 卒業式 14:00~
- 21日(金) 球技大会(2年)
保護者会 14:00~
- 24日(月) 球技大会(1年)
- 25日(火) 修了式
離任式
- 26日(水) 春季休業(始)
- 27日(木) 都立定時制二次入学者選抜
- 28日(金) 都立定時制二次入学者選抜 発表

保護者、地域の皆様へ

今年1年間の学校へのご理解、ご協力に職員一同感謝申し上げます。

